

南砺地域における安心安全で省力化できるIoT農業管理プラットフォームの構築

提案者	となみ衛星通信テレビ株式会社		
実施地域	富山県南砺市地域	分野別モデル	スマート農業・林業・漁業
事業概要	南砺市地域の農業従事者は高齢化と後継者不足が課題となっている。そこで生産性の向上や農業技術の伝承のため圃場の育成状況を収集・蓄積・分析をし省力化と安定した生産管理を実現する。また、データを活用して新規従事者や高齢従事者でもオペレーション可能な安心安全な農業を目指す。そして、栽培から出荷までのトレーサビリティを確保し商品価値の向上を図る。		

実施内容①

育成状況の見える化の実現

実施内容②

農業技術の伝承及び経験の浅い従事者への支援

実施内容③

炎天下の中で作業をする農業従事者の安全の確保

実施内容④

無人のローバーを活用しての人的労力の削減

実施内容⑤

生産から出荷まで商品の安全確保及び証明

①圃場にカメラを設置し育成状況を収集・蓄積・分析。(AIを活用)

②スマートグラス付属のカメラで撮影し経験の浅い農業従事者へMEC経由で農業従事者へリクエスト映像を送信



※AIの精度を短期間で向上させるため、AIに農業経験者の判断も教師データとして取り込むことで経験値も伝承する。そのデータ収集にはケーブルテレビのデータ放送を活用しデータ収集



③圃場の各種情報と農業従事者の行動を当てはめ体位や加速度等を感知し危険に応じてアラームで通知。



④無人のローバーを活用して草刈りや農薬散布を行い人的労力を削減する。また、圃場カメラでは認識できない細部の情報を搭載したカメラで認識をする。



南砺地域IoT農業管理PF

汎用情報プラットフォーム (FIWARE) を活用

データをAI活用で可視化、分析しAPIで公開。2次利用を促し情報連携した営農管理システムで経営支援

⑤ブロックチェーンを用いて栽培から出荷までのトレーサビリティの確保と利用者を認証した上での情報共有



スマート農業推進基盤整備事業

提案者	福井県農業共済組合		
実施地域	福井県内全域	分野別モデル	スマート農業・林業・漁業
事業概要	福井県の農業は作業員や後継者の不足、高齢化が進んでいる。農作業の省力化および経験が浅い農業者の作業精度向上のため、GPS基地局を県内全域に設置し、スマート農機の導入による農業者の経営・地域農業の発展を目指す。		

事業のイメージ

